

令和 5 年 1 月 26 日

令和 5 年度総合国際競技大会における日本代表選手団帯同医の募集について

令和 5 年度の総合国際大会日本代表選手団に帯同する医師を以下の条件で募集する

【要件】

1. 別紙「令和 5 年度総合国際大会日本代表選手団 帯同医師の業務について」の内容をよく理解し、業務を遂行できる者。
2. 日本代表選手団を派遣する全日程に帯同できる者。
 - ①ヴィシー2023 Virtus グローバルゲームズ (フランス・ヴィシー)
大会期間:2023 年 6 月 4 日(日)開会式 ~ 10 日(土)閉会式 (7 日間)
 - ②バーミンガム 2023IBSA ワールドゲームズ (イギリス・バーミンガム)
大会期間:2023年 8 月 18 日(金)開会式~8 月 27 日(日)閉会式(10 日間)
 - ③杭州 2022 アジアパラ競技大会 (中国・杭州)
大会期間:2023 年 10 月 22 日(日)開会式~10 月 28 日(土)閉会式(7 日間)
※派遣期間は大会期間の前後数日を含み予定していますが、大会により多少前後します。
3. 障がいのある患者の治療に携わった経験が 5 年以上ある者。
4. 心身ともに健康であること。
5. 医療チームとして協調性があること。
6. パラリンピック競技大会、国際競技大会、ジャパンパラ競技大会に事前の参加経験があること。
7. 専門科目:
 - ①ヴィシー2023 Virtus グローバルゲームズ 内科系 1 名
 - ②バーミンガム IBSA 内科系 1 名
 - ③杭州 2022 アジアパラ競技大会
内科系 1 名・外科系・リハ医あるいは他科 1 名を含む合計 3 名。
※最終エントリー選手数により 2 名となる場合があります。
※大会の全期間で選手村に滞在する医師 1 名、選手村/村外にて途中交代による医師 2 名の対応を想定。
※女性医師を少なくとも1名は含むこと。

【提出書類】

1. 履歴書
2. 障がい者の治療に関わった経験(対応した障がいの種類や障がいの程度など)・大会での医療経験についての説明
※ いずれも特に決まった様式はありません。

【提出期限】

- ①令和 5 年 3 月 1 日(水)必着
- ②令和 5 年 6 月 1 日(木)必着
- ③令和 5 年 8 月 1 日(火)

【提出先】

350-8550 埼玉県川越市鴨田 1981 番地
埼玉医科大学総合医療センター リハビリテーション科内
(公財)日本パラスポーツ協会 医学委員会 宛
m_fujimo@saitama-med.ac.jp (担当:藤本幹雄)
メールでご提出の際に、数日中に受領報告の返信を行いますのでご確認ください。

【選考方法について】

当協会の「総合国際大会メディカルスタッフ選考委員会」にて、推薦者を選考したのち、日本パラリンピック委員会運営委員会の承認をもって正式決定されます。
最終結果は推薦が決定した方へは追ってお知らせをもって返させていただきます。

(以上)

日本パラスポーツ協会 医学委員会
委員長 緒方 徹